

サニタリーショーツ約 1,300 枚を 奈良県内の小中高 33 校、自治体、NPO 法人に寄贈。

株式会社タカギ（奈良県橿原市、代表取締役社長：高木麻衣、以後「タカギ」）は、2023年8月～2024年2月の半年にかけ、女性の快適な暮らしを支援する活動として奈良県内の小・中・高33校、自治体、およびNPO法人にタカギのサニタリーショーツ約1,300枚を寄贈しました。

■きっかけは小学校で月経授業を行う CSR 活動「HAPPY プロジェクト」

奈良県内の小学校で社員が月経教育の授業を行う CSR 活動「HAPPY（ハッピー）プロジェクト」を通して、各校の保健室にサニタリーショーツを寄贈。養護教員に好評だったことから、奈良県南部を中心に小・中・高校の33校にタカギのサニタリーショーツ計330枚を寄贈しました。

<奈良県内の小・中・高校 33校に寄贈>

- ・小学校 16校
- ・中学校 11校
- ・高校 6校

HAPPY プロジェクト



Peaceful and Precious Period

■「HAPPY プロジェクト」とは

授業で習う「生物学的な月経」より「リアルな月経」を伝える授業を通してポジティブに月経に向き合えるようサポートする CSR 活動。2018年にスタートし、県内の小学校・高等養護学校などで計19回の講義を実施（2024年6月時点）。授業は社員が担当し、ナプキンの付け替えやナプキンに水を垂らす吸水実験など月経を身近に感じられる体験を行う。これまで男女別だったが、2023年に男女合同の授業を開始。男性も月経について理解を深めることで、男女ともに生活しやすい社会の実現を目指しています。



講義の様子



ナプキンの吸水実験

■生理用品を誰もが必要なときに使える世の中に

奈良県の自治体・NPO 法人にもサニタリーショーツを寄贈。誰もが必要なときにサニタリーショーツを使えるよう、ひとり親世帯や母子生活支援を行っている自治体を中心に、NPO 法人、観光施設などに寄贈しました。

<自治体・NPO 法人への寄贈実績>

- ・フードバンクエンジェル
- ・奈良県中央こども家庭相談センター
- ・下市町 健康福祉課
- ・大淀町住民福祉介護課
- ・社会福祉法人 葛城市社会福祉協議会
- ・上牧町社会福祉協議会
- ・安堵町 安堵福祉保健センター

■フードパントリーでサニタリーショーツを配布、喜びの声

大淀町のフードパントリー事業でサニタリーショーツを提供。受け取った方から「すごく助かる。サニタリーショーツは購入するのがもったいなくて、いつも普通のショーツを使っていました」と、喜びのお声をいただきました。

▼フードパントリー

一般家庭で使わない食料品や、企業が支援した食料品をひとり親家庭などに無料で配布し、食を通して行政とのつながりを形成する事業



フードパントリーの様子

タカギは今後も、心地好い商品を提供するとともに、誰もが心地よく暮らせる社会を目指して、CSR 活動をはじめ、インナーウェアメーカーだからこそ実現できる社会貢献活動に取り組みます。

■会社概要

社名 : 株式会社タカギ
所在地 : 〒634-8551 奈良県橿原市曾我町 800 番地
代表者 : 代表取締役社長 高木 麻衣 (たかぎ まい)
設立 : 昭和 5 年 (1930 年) 5 月

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社タカギ 広報：石井
TEL : 0744-22-6551 (代表/平日 9 時~17 時) FAX : 0744-23-8620
E-mail : ishii_m@takagi-co.com